

①青銅合金 鑄造用地金

JIS H2203
日本工業規格表示工場
製造元
ミカゲ金属工業(株)
三重県安芸郡安濃町字日暮2222-2
電話 059-268-2206(代)
FAX 059-268-1949
販売元
ミカゲ金属株式会社
大阪本部
大阪市中央区博労町3-6-7 三都ビル2階
電話 06-6244-3115(代)
FAX 06-6244-3116
東大阪倉庫
東大阪市市長堂3-11-20
電話 06-6782-3115(代)
FAX 06-6782-3143

並銅・下銅
真鍮ダライ粉
アルミ・ステンレス

現金買入れ

新賀金属

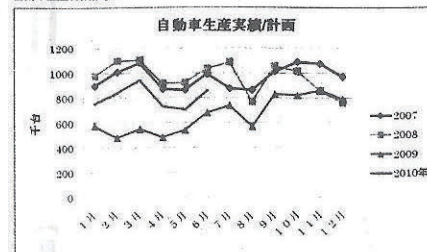
八尾市太田新町7丁目24
電話 072-949-9750
FAX 072-949-9462

日刊メタルレポート

◆貿易関連指標
財務省貿易統計によれば、輸出は電気銅が四万一・七七二t(前月比九・八%減)、スクラップは一〇三t(前月比一一・五%減)。(二面へ続く)

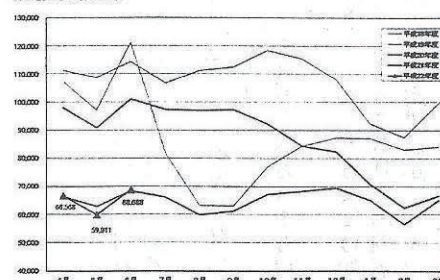
	4月	5月	6月
生産台数	73万1794台	70万8453台	86万1045台
前月比	-22.6%	-3.2%	+21.5%
前年同期	-12.1%	+11.8%	+27.2%

自動車生産台数推移



	4月	5月	6月
日本新設住宅着工数	6万5668戸	6万9921戸	6万8886戸
前月比	+2.4%	-10%	+14.7%
前年同期	-0.6%	-5.1%	+8.7%

新設住宅着工件数推移



◆自動車生産台数
日本自動車工業会発表によると自動車生産台数は前月比二・一・五%増の八万一・〇四五台。
◆新設住宅着工戸数
国土交通省発表の新設住宅着工戸数は前月比一四・七%増の六万八・六八八戸数であった(前年同期八・七%増)。

後半は中国の一・六月期のGDPが一・一%だったことや、米の六月の新設住宅販売数が前月比で大幅上昇したこと、欧州のストレステストの結果が良好だったことからLME銅も七月二十九日現在 七・二二五ドル、建値六六万円と大幅上昇。
【六月の経済指標】



橋本健一郎氏

橋本金属 アルミ 橋本健一郎氏リポート①
【概況】前半、米・中・欧の強・弱交錯する経済指標を背景にLME銅も六、四〇〇ドル近辺で一進一退の動き、ところがEUのストレステスト(銀行査定)の概要が発表されるとPIIGS危機に一応のめどがつくのではとの思惑からLME銅も六、六〇〇ドルまで上昇。

輸入
は電気銅が九三・一%増!

輸出
電気銅、スクラップとも減

株式会社 日刊金属新聞社

発行人 小林恒甫

本社 大阪市城東区蒲生1-3-7
電話 (06) 6932-5443 代表
北陸支社 富山市曙町1-30-508号内
電話 (076) 444-6836

購読料 半カ年44,100円(前納) 3カ月22,050円

銅建値、六八万円程度を予測

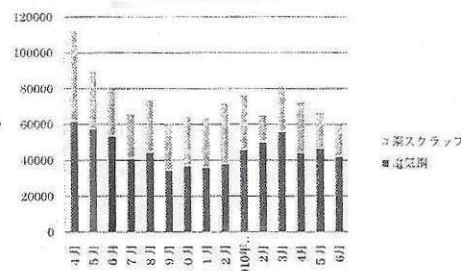
銅原料
全体では九月までは供給不足続くか

(二面より続く)

	4月	5月	6月
輸入			
電気銅	4万3880t	4万6296t	4万1772t
前月比	-20.9%	+5.5%	-9.6%
スクラップ	2万8310t	2万436t	1万8193t
前月比	+11.5%	-27.6%	-11.5%

輸出推移

09-10年銅輸出推移

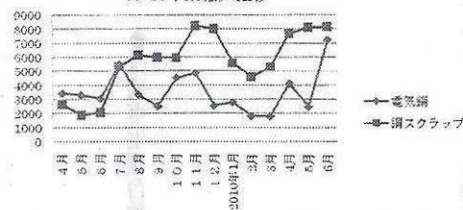


輸入は電気銅が七、一三三t（前月比九三・一％増、スクラップが八、一四五t（前月比〇・五％増）。

	4月	5月	6月
輸入			
電気銅	4126t	2468t	7233t
前月比	+122.7%	-40.18%	+92.1%
スクラップ	7649t	5106t	3145t
前月比	+14.4%	+6%	+0.6%

輸入推移

09-10年銅輸入推移



【六月の国内指標】

日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移（速報）によれば、前月比四・七％増の七万六、四一〇t（前年同期二・二％増）。

日本電線工業会発表の出荷速報（推定）は、前月比二・九％増の五万六、一〇〇tであつた（前年同期一九・四％増）。

◇KLT M ず相場

二日 一九・五〇〇

三日 一九・六三〇

八五

米ドル
米ドル
米ドル

【見通し】

六月は伸銅品生産が前月比で上昇し四カ月連続の七万t台回復へ。自動車生産も前月比で二・五％の大幅上昇し、三カ月ぶりの八六万台と健闘。

銅電線出荷量は前月比一三・三％増の五万六、一〇〇tといよいよ回復へ！

新設住宅着工数も二カ月ぶり六万八千戸台とこちらも回復基調へ。

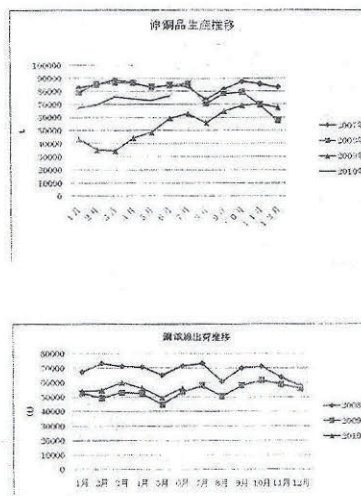
銅原料に関しては少なくとも九月までは伸銅品・黄銅棒生産回復ペースにあり、国内需要も高止まり、ただ供給は銅建値が六八〇七〇万円程度で推移すれば、生産回復しだした四月分の原料が夏季休業前のリスク売りから放出されとの思惑から改善するのではない。銅原料全体では需要急回復に伴う原料不足を背景に、電気銅輸入が九三・一％増とほぼ倍増ノ・していることから九月までは供給不足が続く。

価格は銅建値ベースの銅・合金スクラップは日本の国内の製造業生産計画が、エコカー減税の打ち切りを受け十月以降下振れするのではとの思惑はあるものの、欧州ストレストの結果がよかったことで目先大きなショックはないとの予測から、米中欧の景気回復期待を受けてLMEに関しては下値七、〇〇〇ドル、上値七、四〇〇ドル。銅・銅合金スクラップに関しては銅建値で六八万円程度と予測している。

アルミ・銅 高値買受

柳金属産業株式会社

TEL 〇七二一七セ〇一三五八二



銅電線出荷推移

